

企画展

文士たちの アオハル

～芥川龍之介と田端の雑誌～

萩原朔太郎
31歳頃

室生犀星
30歳頃

菊池寛
29歳頃

芥川龍之介
25歳頃

堀辰雄
26歳頃

2020.10.2(金)～2021.1.24(日) 入場無料

田端文士村記念館 (JR山手線・京浜東北線「田端駅」北口より徒歩2分)

※駐車・駐輪場は隣接の有料施設をご利用ください。

開館時間／10:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日／月曜日 (祝日の時は火・水曜)、祝日の翌日、年末年始 (12月28日～1月4日)

【主催】(公財)北区文化振興財団 田端文士村記念館 ☎03-5685-5171 【共催】東京都北区

【協力】軽井沢高原文庫、菊池寛記念館、こおりやま文学の森資料館、法政大学図書館、堀辰雄文学記念館、室生犀星記念館

【写真提供】菊池寛:菊池寛記念館／萩原朔太郎:萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち 前橋文学館／堀辰雄:堀辰雄文学記念館／室生犀星:室生犀星記念館

文士たちのアオハル

～芥川龍之介と田端の雑誌～

大正時代の田端では、文壇での活躍を心に期する若き文士たちが、新しい雑誌を編集・発行しています。夢を抱いて雑誌を作る日々は、田端文士たちにとっての青春(アオハル)と言える時代であり、人生の転機にもなりました。

本展では、芥川龍之介をはじめ、室生犀星・菊池寛・萩原朔太郎・堀辰雄などが携わった雑誌、『新思潮』・『感情』・『赤い鳥』・『金の星』・『文藝春秋』・『驢馬』の関連資料を展示し、田端文士にまつわる“アオハル”なエピソードをご紹介します。

写真提供: こおりやま文学の森資料館

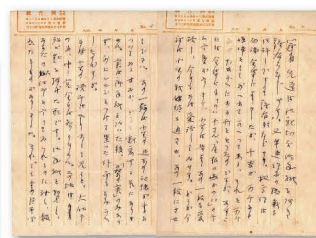
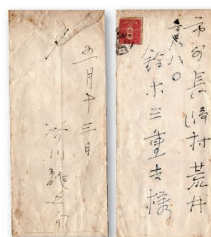
芥川と菊池寛が
奇跡のコラボ!?



初公開資料①

河童画: 芥川龍之介、「日本古来の藝術文化」揮毫: 菊池寛

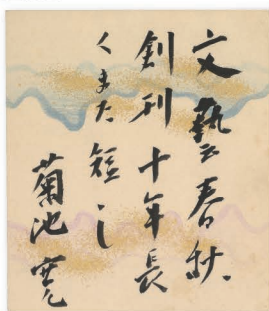
先輩への手紙に
編集者の顔を見せる芥川!?



初公開資料②

芥川龍之介「鈴木三重吉宛書簡」(大正14年5月13日)

『文藝春秋』創刊10年を想う
菊池寛の色紙!



初公開資料③

菊池寛「文藝春秋創刊十年長くまた短し」色紙(昭和7年)

芥川龍之介が
原稿に落書き!?



注目の資料

芥川龍之介「仙人」原稿(大正5年)



© 2016 EXNOA LLC

田端文士村記念館 × 文豪とアルケミスト

人気ゲーム「文豪とアルケミスト」と田端文士村記念館がタイアップ!
本企画展のために描き下ろした、芥川龍之介、室生犀星、萩原朔太郎の会食シーン「田端デノ想イ出共ニ」のイラストやキャラクターパネルを展示します。
クリアファイルなどのオリジナルグッズも販売しますのでお楽しみください!

※「文豪とアルケミスト」とは、DMM GAMESより配信中の文豪をキャラクター化したシミュレーションゲームです。



主催・問合せ

(公財) 北区文化振興財団

田端文士村記念館

TABATA Memorial Museum of Writers and Artists



〒114-0014 東京都北区田端6-1-2 ☎03-5685-5171

(JR山手線・京浜東北線「田端駅」北口より徒歩2分) ※駐車・駐輪場は隣接の有料施設をご利用ください。

<https://www.kitabunka.or.jp/tabata/>

@bunshimura